

市議会だより



平成21年2月13日発行

No.12

# なんたん



内林厄神宮(厄除大祭・1月19日園部町)

## ●主な内容

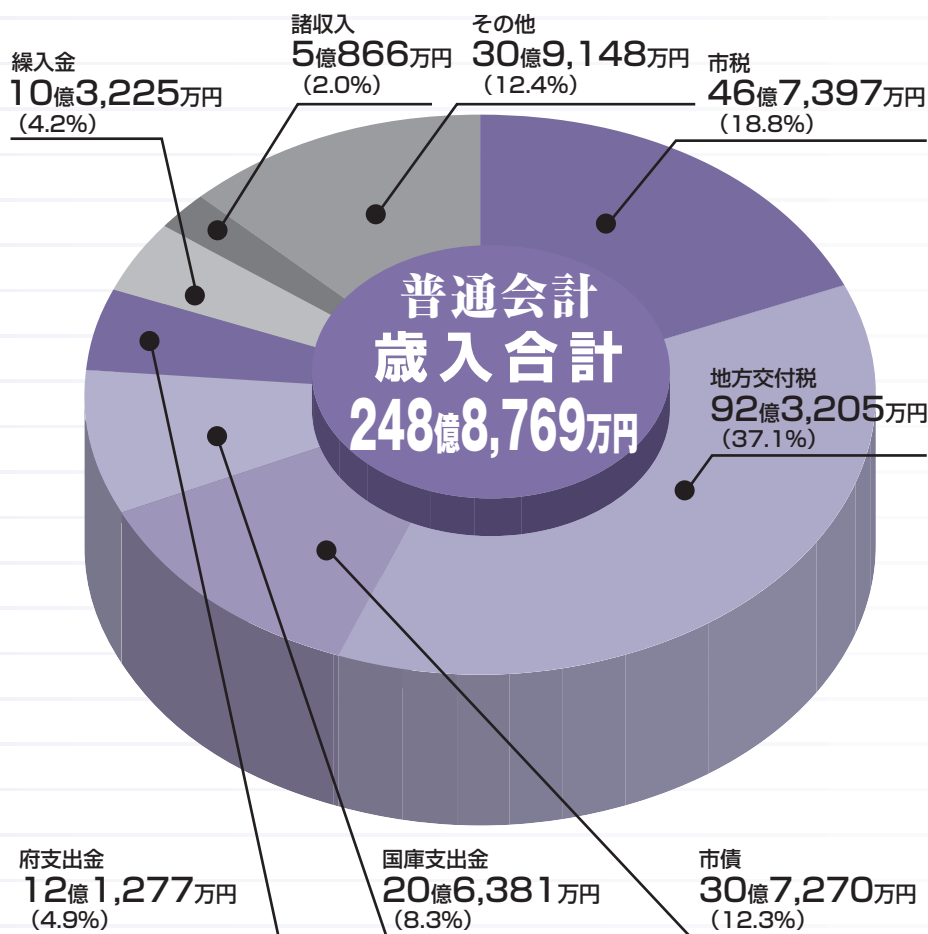
12月定例会報告	2
決算特別委員会質疑	4
12月補正予算	6
委員会質疑	6
条例の制定・改正	8
一般質問	10
委員会活動報告	17
特集記事	18

発行／南丹市議会  
編集／広報特別委員会

〒622-8651  
京都府南丹市園部町小桜町47番地  
TEL.0771-68-0059(直通)  
FAX.0771-63-0350  
e-mail gikai@city.nantan.kyoto.jp  
<http://www.city.nantan.kyoto.jp>

# 会計決算を認定

採決をおこないました。一般会計および国民健康保険事業特別で認定しました。



## 魅力ある まちづくりの年に

議長 吉田 繁治



市民の皆様には、2009年の新春をご家族揃いで健やかに迎えられることを心から

お慶び申し上げます。今、社会は世界金融危機に端を発し、国内においても非正規労働者の解雇や社会

保障等、数多くの問題を抱えての厳しい幕明けとなりました。また昨年は、一度に多くの尊い命が奪われる痛ましい事件も発生し、複雑化した社会のひずみを感じた1年でありました。議会としても

人権意識の高揚と人権が守られる社会の実現に向け努力してまいりたいと考えます。また、合併して3年が経過する中、市民の皆様へのより良いサービスの提供のため、行政改革を強力に推進し無駄を省

き、財政運営のスリム化と合理化に向けて積極的に取り組み、若者には夢と希望が持て住民が安心して生活できる魅力あるまちづくりを一層進めなければなりません。議会も議員一丸となり努力を重

ね、全力を傾注する決意を新たにしております。市民の皆様のご支援とご協力をお願い申し上げますとともに、皆様にとって素晴らしい年でありますようご祈念申し上げます。新

## 平成19年度会計別決算状況

会 計 名		歳 入	歳 出	差 引	
一 般		244億2,040万円	238億2,723万円	5億9,317万円	
特 別 会 計	国民健康保険事業	35億9,238万円	35億6,579万円	2,659万円	
	老 人 保 健 事 業	41億5,263万円	41億5,175万円	88万円	
	介 護 保 険 事 業	28億7,745万円	27億3,879万円	1億3,866万円	
	市営バス運行事業	1億1,389万円	1億462万円	927万円	
	簡 易 水 道 事 業	11億6,049万円	11億4,750万円	1,299万円	
	下 水 道 事 業	35億5,154万円	34億8,972万円	6,182万円	
	商 品 券 事 業	2,135万円	887万円	1,248万円	
	土 地 取 得 事 業	7億8,248万円	7億8,248万円	0円	
企 業 会 計	上水道事業	収益的収支	4億5,167万円	3億8,954万円	6,213万円
		資本的収支	1億3,462万円	3億6,202万円	▲2億2,740万円



# 平成20年12月 定例会

▶12月2日～22日

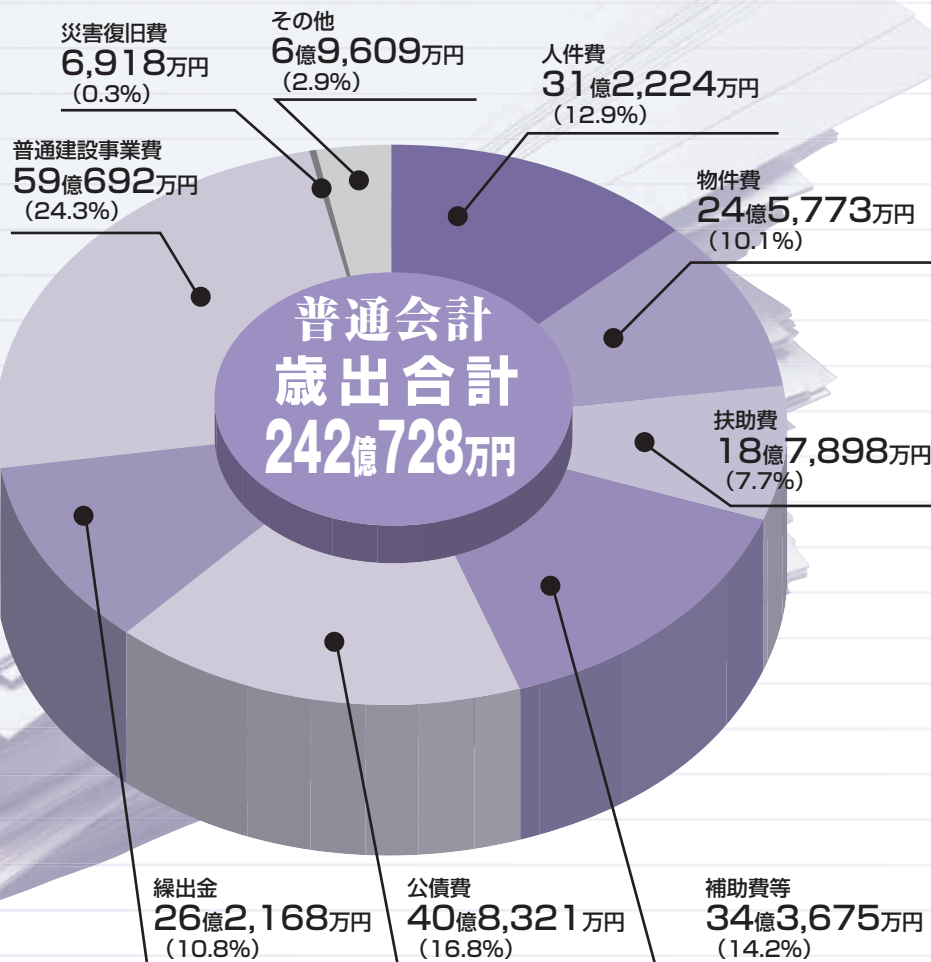
# 平成19年度 南丹市

12月議会開会日冒頭、平成19年度市会計歳入歳出決算の討論、会計は賛成21、反対3の賛成多数で、その他の8会計は全員賛成

平成20年12月定例会は12月2日に開会され、22日閉会しました。  
2日の開会日には、条例改正17件、補正予算9件および道路認定4件など、計30件の議案の提案理由の説明が行なわれま

した。また、9月議会で提出され10月・11月に審査されてきた平成19年度南丹市会計決算認定について討論し、採決の結果承認しました。  
8日から10日の3日間を

行ないました。その後、付託された各委員会で議案の審議を行ないました。  
最終日22日には、すべての議案を可決しました。



## 悪化する財政指標

指 標	平成19年度	平成18年度	平成17年度	備 考
財政力指数	0.380	0.347	0.307	1に近いほど財源に余裕あり
経常一般財源比率(%)	104.9	106.9	108.0	高いほど歳入に弾力性があるとされる
経常収支比率(%)	95.8	92.4	90.3	80%を超えると弾力性が失われつつあるとされる
公債費比率(%)	18.5	17.1	17.1	10%を超えないことが望ましい
実質公債比率(%)	17.7	17.0	15.8	18%以上は起債にあたり許可が必要に

## 普通会計とは

市町村ごとに各会計の範囲が異なっているため、財政比較などのため地方財政統計上統一的に用いられる会計区分。南

丹市の場合、一般会計に市営バス運行事業、商品券事業および土地取得事業の特別会計が合わさった会計です。

# 決算特別委員会での主な質疑

## 総務分科会

**問** 歳入の市税収入未済額に対する取り組みは。

**答** 市収納率向上対策委員会の収納率向上に向けた取り組みや、時効の中断、固定資産の差し押さえなど、法的手段を行っている。

**問** 美山中核整備事業が明許繰越になっているが、いつ完成か。完成は計画どおりか。

**答** 19年度2300万円程度の支出。美山中学下のバス停などが完成。多額の繰越をしているが、府の道路事業の進捗と歩道を合わせながら実施。完成見込みは計画どおり22年度末。

**問** 移動通信用鉄塔施設整備は、後どれくらい残っているのか。

**答** この事業は、集落単位や区の一部に残っている所があり、答弁は難しい。



美山中核整備事業

来年度、美山2カ所、日吉1カ所整備予定。

**問** 防災推進事業で、調査や耐震補強されたのは何件か。

**答** 10戸調査し、補強工事は0件。耐震診断事業は、昭和56年度以前の建物、木造住宅の一般簡易診断で精密診断ではない。昭和56年度以前の建物は評点1以下、必ず耐震に問題があるという結果になる。しかし、本市では改修に至る要綱がなく、診断のみで注意を促している。

## 産業建設分科会

**問** 市における農地の荒廃を農業委員会としてどう考え、指導するのか。

**答** 許可した内容が適正に行われているか、耕作地などの無断転用は無いのか、パトロールを行っている。また、市外在住者所有の耕作放棄地は農業委員会が文書照会で指導し、管理耕作を促している。

**問** 安心・安全な米販売支援事業補助金とは。また、農業公社に前年と同じ1000万円の支出があるか。

**答** 米販売支援事業補助金10万円は(財)園部町農業公社の事業である。また、1000万円の運営費補助金については、担い手育成の給与1300万円、旅費・研修費26万円、農作業用燃料費47万円などに対する補助金である。

**問** 野生鳥獣被害対策で

の19年度の捕獲数は。

**答** 実績は、シカ1257頭、イノシシ75頭、サル5頭、アライグマ159頭、カワウ7羽の捕獲。

**問** 合併浄化槽の大きさと補助金が違うのか。

**答** 補助金は、5人槽で50000円、6人槽で70000円、7人槽で120000円、8人槽で150000円などとなっている。

**問** 上水道事業会計の雑支出で、繰越が2800万円程度あるのに不納欠損額が少ないと思うが。

**答** 不納欠損額は約55万円である。件数49件の内訳は本人死亡並びに転居先不明、相続人不明だが、転居先不明がほとんどである。



園部町農業公社

## 厚生分科会

**問** 保育所では嘱託職員の率が50%となっているが、現状の保育体制で問題ないのか。

**答** 現場では40歳代の保育士が多く、20歳代は若干少ない。来年に向け、幼稚園、幼児学園のあり方について教育委員会も含めて検討しており、双方の一体的な体制も考えていきたい。

**問** 保育料の延滞が現年度分約549万円、滞納分は約557万円が多いと考えるが。

**答** 滞納分には旧町からの古いものもある。市が支給する祝金なども含め、強力に滞納整理をした結果である。世帯数は42世帯だが、兄弟等があるので実質23世帯である。

**問** 普及事業が行われているが、国保会計で必ず行わなければならないのか。市独自の考え方があるのか。



園部幼稚園

**答** 人間ドックの助成は市の独自事業であり、特に定められたものでない。

**問** 介護保険料を不納欠損した場合、後から納付できるのか。また、介護を受ける場合の自己負担に影響があるのか。

**答** 未納者の対応は未納の期間、支払われた期間によって一定の計算式がある。認定日から一定の期間は3割給付の保険証を交付する。期限に不納欠損にするのでなく、時効までに啓発をしている。

## 決算特別委員会委員長

八木 眞 議員

一般会計、8特別会計、1企業会計の決算認定について報告いたします。

市長をはじめ幹部職員、関係職員の出席を求め、事務事業の執行状況や財源の確保、会計上の整合性、さらに行政効果などについて審査を行った。

市長からは新市建設計画を基本とし、旧4町の独自性と一体感の醸成のための予算執行と事業執行に着手し、特にCATV地域情報基盤整備事業はほぼ完成した。国庫補助金、税源移譲に伴う税配分の見直しなど新型交付税に伴う事務事業の再構築などにより一層の厳しい財政運営のなかで一応の当初計画された事務事業の執行は達成されたとの考えが示され

た。

審査の結果、一般会計、国民健康保険会計、決算は賛成多数をもって認定、他の7特別会計、1事業会計を賛成全員をもって認定した。

なお、審査過程での意見、要望については、今後の市政運営に十分反映されるよう求めた。改善点として、歳入においては、さらなる詳細なデータの提出をすること。また、主たる歳入である国、府の補助金獲得のための独創的町づくりに一層の努力をすること。

歳出においては、財源確保した事業執行とその評価、さらに検証結果の報告をすること。

また、財政健全化法に基づく各数値指標をもつて財政状況の公表を行うことを求めた。

## 平成19年度 国民健康保険特別会計決算

### 反対討論（要旨）

日本共産党・住民協働市会議員団  
高野 美好 議員

まず、財政危機に陥っている原因と、その責任をどう考えているのか明らかにされることを強く求める。

「CATV事業」は、本来は国や通信事業者がや

る。正職員を減らし、臨時・嘱託職員でまかなうという手法は「行政ワーキングプア製造器」の役割を果たしていることと同じだ。早期に是正されるよう指摘する。

「市長退職金」は、任期ごとに、約1800万円となっている。人件費を削減するのなら、このことにもメスを入れるべきである。

いずれにしても、市民福祉の向上をより進めることが、新生南丹市に求められる最大の課題だ。合併によって、地域の発展は揺るぎないものになると信じてきた人たちの思いまでも、裏切つてはならない。その点から見ても、問題点を多く含んだ決算であることを指摘し、反対討論とする。

### 反対討論（要旨）

日本共産党・住民協働市会議員団  
仲 絹枝 議員

国民健康保険の加入状況は、世帯数の約6割、人口の約4割と、ほぼ18年度と同じような状況となっている。

決算額は、歳入において、国庫支

当初予算の提案の際「所得割が上がり、保険税が払えなくなる人が出てくる」と反対した。

保険税の滞納世帯に対する短期証の交付状況が、18年度よりもかなり増加しており、保険税が住民には負担増になっていると考えられる。

全国的にみても、「保険証がなくて病院にも行けず病気が重篤化した」というような事例が報道されるほど、保険証の取

り上げは社会問題になっている。生活が大変な中で保険税が払いたくても払えない人への資格証明証の発行だけはあつてはならない。

また、不納欠損額が、4600万円と大幅に増えているが、安易な時効による不納欠損はすべきではない。「税の公平性」という点では、対応を明確にし、徴収努力をするべきである。



平成20年度

# 一般会計補正予算(第3号) 5,769万円を減額補正 予算総額221億7,668万円に

全員  
賛成

平成20年12月2日に開会した定例議会において一般会計および特別会計の補正予算が提案されました。  
各常任委員会で審議され、12月22日に全員賛成で可決しました。

## 歳入の概要

市税	
固定資産税など増額見込み	1億1,559万円追加
地方特例交付金	
地方税等減税補てん臨時交付金	555万円追加
普通交付税	
再算定による調整率の変更に伴う増額など	1,053万円追加
国庫支出金	
地域活性化、緊急安心実現対策交付金、 街路事業などの臨時交付金、殿田小学校の改築に係る 安心・安全な学校づくり交付金など	1億4,495万円追加
府支出金	
バス運行に係る生活路線維持費補助金の増額、 緑の公共事業費補助金減額など	2,004万円減額
財産収入	
老朽化した市営バス3台と 公用車1台の売却収入など	242万円追加

寄附金	
ふるさと南丹応援寄附金	242万円追加
基金繰入金	
財政調整基金繰入金	1億1,236万円減額
減債基金繰入金	3,269万円減額
スプリングスひよし管理運営基金繰入金	2,152万円減額
市債	
美山中核整備事業に係るまちづくり整備事業債	1,800万円減額
野条・諸畑線及び八木・馬路線に係る道路橋梁整備事業債	900万円減額
街路整備事業債	1億620万円減額など

## 歳出の概要

議会費	
一般職員給与費など	11万円追加
総務費	
原油高騰対策など	4,833万円追加
民生費	
国民健康保険事業特別会計繰出金など	4,640万円減額
衛生費	
ごみ袋等購入費など	1,086万円減額

農林水産業費	
野菜等経営安定事業負担金など (野菜価格補填事業)	3,196万円減額
商工費	
工場誘致事業奨励金、商工会商品券 事業補助金、京都新光悦村企業立地奨励金など	3,021万円追加
土木費	
都市計画街路事業など (土地購入費、補償金)	5,465万円減額
消防費	
災害時応急救援資機材整備事業など (諸器具機械購入費)	706万円追加
教育費	
給食食材料費など	47万円追加

委員会での  
主な質疑

補正一般会計  
予算

問 美山町知井地区内の移動通信施設の完成で携帯電話エリアはどのようになるのか。

答 芦生、知見、川谷の地域はおおむねカバーできる。まだ本市には多くの不感地域があり、改善に努める。

問 ふるさと南丹応援寄附金の状況は。

答 6名の方に242万円の寄附をいただいた。中には、本市出身で他市居住の方もある。

問 勸奨退職者の状況は。

答 9名から申し出があった。内訳は59歳3名、58歳3名、55歳1名、54歳1名、53歳1名である。

# 特別会計補正予算を可決

9特別会計のうち7会計で補正がありました。

	補正額	補正後予算総額
国民健康保険事業 ..... 出産一時金等	647万円減額 ▶▶▶▶▶▶▶▶▶▶	38億2,696万円
老人保健事業 ..... 医療給付費等	2億5,875万円減額 ▶▶▶▶▶▶▶▶▶▶	5億280万円
介護保険事業 ..... 居宅介護サービス給付費等	1億8,094万円減額 ▶▶▶▶▶▶▶▶▶▶	29億2,677万円
簡易水道事業 ..... 基金積立金等	255万円追加 ▶▶▶▶▶▶▶▶▶▶	7億6,440万円
下水道事業 ..... 公共下水道事業等	1億77万円減額 ▶▶▶▶▶▶▶▶▶▶	30億5,336万円
後期高齢者医療事業 ..... 印刷製本費等	358万円減額 ▶▶▶▶▶▶▶▶▶▶	4億7,860万円
土地取得事業 .....		(債務負担行為の補正)

# 企業会計補正予算を可決

	補正額	補正後予算総額
上水道事業会計 .....	39万円追加 ▶▶▶▶▶▶▶▶▶▶	7億9,084万円

## 特別会計補正予算

**問** 塩つけ土地は早期処分が重要と考えるが、今後の対応は。

**答** 公有財産等の処分等に関する検討委員会で現在処分方針の取りまとめ中である。

長く持つと利息が利

息を生む現状である。

他の用途への転用も含め検討し、早い解消に努力したい。

**問** 全国的に介護保険料の滞納が問題となっている。本市の実態は。

**答** 現在の滞納額は約1000万円である。平成12年からの未納者もある。該当者には消滅時効の2年を超えないように納入のお願いをしている。

## 反対討論(要旨)

土地取得事業特別会計補正予算について

活線クラブ  
松尾 武治 議員

地域情報網整備・防災行政無線事業などは、最小の財源で、最大の効果を検証することなく漫然と執行した。今後の事業費を含めると膨大な負担が市民の将来に跳ねかえる。

佐々木市政と国を繋ぐパイプの閉塞による影響で国の支援事業の減少

や、不況などで苦しむ中小零細業者、土木・建設業者では廃業、倒産に追い込まれる状況になっている。

地方への財政支援が増加する中、国との強力なパイプを活かす姿勢が求められる。

町長経験者である「二人の副市長」の政治手腕が、本市のまちづくりにより十分に活かされることなく多くの課題が先送りとなっている。

本議案も、公有財産等の処分等に関する検討委

員会の設置で体裁は整えたが、方向性すら示されない。町長経験のある副市長に特命を与えるなど、解決にむけた道のりは遠くとも、全職員が奔走できる指針を示すことが市長の責務と考える。合併時だから強硬な決断が許されるにも関わらず、政策課題への決断で指針を示すことなく、期間の延長を求める施策は他にもあるが、分離が困難なため本議案のみ反対意見を述べるものである。

# 条例の制定及び

## 一部改正・道路認定

### ●都市計画マスタープラン策定委員会設置条例

市の将来像や土地利用、都市設備整備のあり方などを明確にすると共に地域別の整備方針を検討する。

### ●特定大規模小売店舗制限地区建築条例

大規模小売店舗の立地について亀岡市の中心市街地を誘導エリアとし、その他は抑制エリアとして位置付けられたことを受けて、本市における大規模集客施設の立地が可能な用途地域で「近隣商業地域」と「準工業地域」全域において、大規模集客施設の内、特定大規模小売店舗について建築の制限を行う。

### ●市個人情報保護条例の一部改正

統計法の全部を改正する法律に伴うもの。

### ●市認可地縁団体印鑑条例の一部改正

地方自治法施行規則の一部改正に伴うもの。

### ●公の施設の設置及び管理に関する条例の一部改正

市移動通信用施設を美山地区において、新たに親局1局、子局3局を設置、併せて施設の名称を統一する改正を行う、公園施設として園部町内林町地区における南丹都市計画公園南丹市園部内林町1号公園を供用開始するため。

### ●市移動通信用施設条例の一部改正

移動通信用施設を美山地区において、新たに親局1基、子局3基を設置し、名称を統一する。

### ●地域情報通信ネットワーク施設に関する条例の一部改正

#### 例の一部改正

施設利用に関し、「休止及び復旧」の条項を追加。

### ●市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正

市職員の自己啓発等休業に関する条例の一部改正

独立行政法人国際協力機構法の一部改正されたことによる。

### ●国民健康保険条例の一部改正

産科医療補償制度の創設を踏まえ被保険者等が出産に際して負担する費用が増加する場合が想定されることから、出産育児一時金の支給額35万円を産科医療補償制度の掛金相当額を加算した38万円に改正。

### ●上水道事業給水条例の一部改正

簡易水道事業給水条例の一部改正

合併後、旧町地域ごとに設定していた給水

使用料及びメーター使用料を統一化するため改正する。施行日は平成21年10月1日とし、

給水使用料の変更を段階的に行う措置として改正前使用料金と改正後使用料金の差額を、平成21年度から毎年4分の1ずつ増額もしくは減額する経過措置をとり、平成24年度に完全統一化を図る。

### ●農業集落排水使用料条例の一部改正

合併後、旧町地域ごとに設定していた下水道使用料を統一化していくための改正で、上水道、簡易水道の使用料と同様に周知期間及び使用料の変更を段階的に行う経過措置を設け、平成24年度に完全統一化をはかる。

### ●市道の認定

園部町天引地内において施工されている一般国道372号のバイパス工事が本年度完了に伴い、新設国道区間の供

用開始に併せて、旧国道区間を南丹市の市道として認定する。

### ●市道の認定

美山町荒倉地内において施工されている府道京都広河原美山線バイパス工事が本年度完了に伴い、新設府道区間の供用開始に併せて旧府道区間を南丹市の市道として認定。

### ●市道の廃止

園部町の二本松団地が廃止になり、団地内の道路が不用になったため廃止する。

### ●平成20年度準用河川板野川総合流域防災事業に伴う山陰本線吉富駅構内山田川橋梁改築工事の協定変更

工事費の確定により2億515万円から1億9731万円に変更する。

### ●公共下水道使用料条例の一部改正

以上の議案は賛成全員により可決。

### ●公共下水道事業受益者負担金に関する条例の一部改正

下水道事業受益者分担金徴収条例の一部改正

合併協議の際に示された受益者負担金体系統一の方針に基づき、水道審議会の答申を受け、南丹市下水道受益者及び分担金を統一するもので、周知期間を設けるため条例施行日を平成21年10月1日からとする。

また、公共下水道受益者負担金に関する経過措置として、計画区域内であるにもかかわらず、条例施行日に供用されていない区域での供用開始時の加入負担金については、従前の例による。

賛成多数（賛成21反対3）により可決

（討論は次ページ）



## 反対討論（要旨）

下水道事業受益者分担金徴収条例の一部改正及び公共下水道事業受益者負担金に関する条例の一部改正について

日本共産党・住民協働市会議員団  
大西 一二三 議員

今回の提案は旧町間で負担格差があったものを合併協議の際に示された下水道事業受益者負担金体系統一の方針により、単に市内一律に平準化するのが趣旨である。

ところが、公共下水においては、一般家庭均等割、旧園部町7万円、旧八木町15万円であったものを今回全市15万円にし、事業所等均等割については旧園部町20万円、旧八木町30万円であったものを今回30万円にするとしている。いずれも最も高い金額が負担金額と設定されており、改訂趣旨を逸脱している。

## 請願書の取り扱い

▼生ごみ回収を祝日及び振替休日回収の実施に関する請願書

【請願者】

南丹市八木町  
南地区自治会長  
益田 莞爾ほか5区長

【請願の要旨】

八木町地内の生ごみ回収を祝日及び休日にも実施するように請願する。

委員会審査の結果、採択となり、本会議でも全会一致で採択しました。



船井郡衛生管理組合によるゴミ収集

▼食の安全と食料自給率向上を求める請願書

【請願者】

南丹市八木町  
八木町農民組合  
宅間 正夫ほか3組合  
委員会審査未了のため継続審査としました。

## 要望書の受理

▼「地方消費者行政の抜本的拡充に必要な法制度の整備及び財政措置を政府等に関する意見書」の採択提出についての要請書

京都弁護士会  
会長 石川 良一

## 人事案件

次の方の選任を異議なしとしました。

人権擁護委員候補者

湯浅 輝和

## 11月臨時会の報告

▼美山エリアにデジタル防災行政無線施設を整備

11月27日臨時会が開会され、次の2議案が提案され賛成多数で可決しました。（賛成20反対4）

**デジタル防災行政無線施設整備工事（美山エリア）請負契約ほか1件**

八木エリアの整備に続き、平成20年度と平成21年度の2カ年で美山エリアに拡張する。

この工事は、市役所本庁の親局設備の再整備一式と、美山エリアに中継局3局、屋外拡声子局1局、再送信子局1局、多重無線装置8式と美山支所に設置する遠隔制御局設備1局、各区等に設置する地区遠隔制御装置68台を整備する。

11月13日に次の2件とも一般競争入札に付し、3億701万2650円で沖電気工業株式会社京都支店、支店長澤田渡氏が落札しました。工期は21年3月31日まで。

また、債務負担南丹市デジタル防災行政無線施設整備工事（美山エリア）では屋外拡声子局5局、再送信子局8局、各世帯に設置する戸別受信機1955台を整備する。

1億6548万7350円で沖電気工業株式会社京都支店、支店長澤田渡氏が落札しました。工期は22年3月10日まで。

# 佐々木市長にまちづくりを問う

# 一般質問

12月定例会では、  
14人の議員が一般質問を  
行いました。各議員の  
質問と理事者の答弁の  
概要は次のとおりです。  
(質問順に掲載)

## 安心して子どもが 産めるように



日本共産党・住民協働市会議員団  
仲 絹枝 議員

**市長** 現在は従来どおりの体制を確保

**問** 産婦人科の医師不足の問題は、南丹市でも例外ではない。産婦人科医院・病院の現状と問題点を伺う。

子育てしやすいまちの実現に向け今年度の新規事業である、ファミリーサポート事業は、広報等が不足していると思われる。また、市の独自性で、利用料の補助など必要と考えるが市長の所見を伺う。

21年4月から改定された保育指針で保育が

**市長** 産婦人科の医師不足の問題は、南丹市でも例外ではない。産婦人科医院・病院の現状と問題点を伺う。

子育てしやすいまちの実現に向け今年度の新規事業である、ファミリーサポート事業は、広報等が不足していると思われる。また、市の独自性で、利用料の補助など必要と考えるが市長の所見を伺う。

21年4月から改定された保育指針で保育が

**市長** 産婦人科の医師不足の問題は、南丹市でも例外ではない。産婦人科医院・病院の現状と問題点を伺う。

子育てしやすいまちの実現に向け今年度の新規事業である、ファミリーサポート事業は、広報等が不足していると思われる。また、市の独自性で、利用料の補助など必要と考えるが市長の所見を伺う。

21年4月から改定された保育指針で保育が

**市長** 産婦人科の医師不足の問題は、南丹市でも例外ではない。産婦人科医院・病院の現状と問題点を伺う。

子育てしやすいまちの実現に向け今年度の新規事業である、ファミリーサポート事業は、広報等が不足していると思われる。また、市の独自性で、利用料の補助など必要と考えるが市長の所見を伺う。

21年4月から改定された保育指針で保育が

## 厳しい財政・ 停滞する周辺整備



活縁クラブ  
松尾 武治 議員

**市長** 行政経営方針を作成

**問** 合併の約束事である「総合支所」の形骸化により「住民サービス」が低下している。施策の検証をすることなく事業を進めた結果が、厳しい財政状況に陥った要因である。

日吉・美山町は、過疎地域指定により有利な過疎債によるまちづくりを進めてきたが、合併後は全市に拡大され、本来の過疎地域である「日吉・美山」地域で使われる財源が減少し、

**市長** さまざまな施策を本庁・支所が連携しながら対応している。

総合計画の着実な実施に向け行政経営の観点から「行政経営方針」を作成し持続可能な財政基盤の確立に努力している。

**中島参与** 本市には「限界集落」が14集落あり、さらに準限界集落を抱

**市長** さまざまな施策を本庁・支所が連携しながら対応している。

総合計画の着実な実施に向け行政経営の観点から「行政経営方針」を作成し持続可能な財政基盤の確立に努力している。

**中島参与** 本市には「限界集落」が14集落あり、さらに準限界集落を抱

**市長** さまざまな施策を本庁・支所が連携しながら対応している。

総合計画の着実な実施に向け行政経営の観点から「行政経営方針」を作成し持続可能な財政基盤の確立に努力している。

**中島参与** 本市には「限界集落」が14集落あり、さらに準限界集落を抱

えている。過疎債を活用してどうするのか議論が必要と考える。

**浅野参与** 日吉地域の過疎債の充当額は、合併前は年平均5億9600万円、合併後は4億2200万円と認識している。

道路整備では、日吉地域で進めている6路線、21年度から計画に上がっている路線整備などの財源確保が課題であり、園部・八木地域の道路整備を先行しながら

ければ南丹市の発展につながらないと云う説明が必要と考える。

**ダム関連道路の整備** 畑川ダムの測道が整備され住宅地内に多くの車両が流入する。早期の対策が必要と考えるが市長の見解を問う。

**市長** 必要性は認識している。道路整備計画に盛り込み検討したい。





南風会  
市村 則夫 議員

## 21年度 予算編成方針は

限られた財源を有効配分する **市長**

**問** 21年度は、市長総仕上げるの年度である。財政厳しくとも社会資本の整備や、市民生活の向上、安心、安全なまちづくりは必要である。合併後の総括と予算編成方針、重点施策について伺う。

**市長** 予算編成方針は、財源を有効活用するため行政経営方針をたて、総合振興計画を基本に、各事業別に枠配分をおこなう。地域が元気づく、市民協働のまちづくり、

**問** 安定した財政運営、子育て支援の取組みをおこなう。

**少子化対策について**

**問** 若者が定住する施策や、安心して子育てができる経済的支援施策について伺う。

**市長** 子育て支援体制の強化、子育てすこやかセンターの拡充、養護サポーター事業、保育所受入体制の充実、保育料の軽減、妊婦検診の公費負担、不妊治療給付事業、幼保一元化の取組みを

**効率的な行政運営**

**問** 事業評価制度と地域活性化緊急対策事業の取組みについて伺う。

**市長** 外部評価を得る事業評価制度を立ち上げる。国、府の制度を取り入れ活性化に努める。

**教育行政について**

**問** 教育行政方針と通学、制服購入補助について伺う。

**教育長** 新学習指導要綱にもとづき、知、徳、体の調和の取れた教育をお

**暮らしの安全・安心は**

**問** 窓口サービスなどの向上や、心配ごと相談場所・内容の拡大計画は。忙しくて相談に来れない人に対して、夜間や出張を行う計画について伺う。

**市長** 接客マニュアルを作成した。また、窓口サービスを徹底するための職員に、3名の専門相談員を配置した。

こなう。親子通園事業、預かり保育、放課後児童クラブの運営、学用品など援助をする。制服購入補助は検討する。

**問** 児童生徒の不登校やいじめの現状と対策について伺う。

**教育長** 不登校児童生徒は全国1・2%、本市は0・9%と昨年と同じ、カウンセラーを配置し対応している。いじめはないがインターネットの書き込みがある。



丹政クラブ  
川勝 真一 議員

## 消火活動は時間が大切

初期消火は大変重要 **市長**

**問** 災害時の情報体制で、今回、火災が起きた中でサイレンが鳴るのがかなり遅かったとの声もある。調べた内容では、市役所からの報告とは時間が異なる。消火活動は時間が大切である。消防団員の消火活動時の服装は義務付けているのか。この件について伺う。

**市長** 火災時は広域消防が本庁、該当支所に直接連絡が入る。サイレンが遅かったことは認識していない。初期消火は大

変重要であり、この徹底も図っていく考えである。火災出動時の服装は緊急なため、ヘルメット着用だけは基本としている。指揮者の対応は適切であったと理解している。

**堆肥処理の行政指導は**

**問** バイオマスタウン構想が提案され事業化として推進する中、方針・計画・問題点について伺う。

**市長** 家畜ふん尿等再利用施設の資源利用問題(処理)と方向性は。また、大

きな畜産農家は時期により堆肥処理で放置をしている場合があるが、行政の指導体制についても伺う。

**市長** バイオマスタウン構想をさらに発展させ、生ゴミ下水汚泥・間伐材などの未活用バイオマスの活用を行う。液肥の利用は検討委員会などで講演会の計画もあり、化学肥料を減らし有機農業の構築が課題になっている。堆肥処理で一部の畜産農家において時期的

に課題があると聞いている。

**暮らしの安全・安心は**

**問** 窓口サービスなどの向上や、心配ごと相談場所・内容の拡大計画は。忙しくて相談に来れない人に対して、夜間や出張を行う計画について伺う。

**市長** 接客マニュアルを作成した。また、窓口サービスを徹底するための職員に、3名の専門相談員を配置した。

ジャトコ株式会社八木工場



日本共産党・住民協働市会議員団  
高野 美好 議員

## 経済危機から 市民生活を守れ

**市長** 雇用の確保に努力する

**問** アメリカ発の金融危機は、世界経済を大混乱の渦に引き込み、日本経済にも深刻な影響を与えている。こうしたもとで、日本共産党は①「ばくち経済」破綻のツケを国民にまわすことを許さない。②「外需だのみから内需主導へ」③「カジノ資本主義」への追従からの根本的転換を図ることを柱とした「緊急経済提言」を発表した。本市においても景気悪

化を理由に誘致企業が派遣社員を「雇止め」にする動きが強まっている。我が議員団は、ジャトコ八木工場を訪問し、派遣労働者をはじめ、すべての労働者の雇用を守り、正職員の雇用を進めることなどを申し入れた。そこで①事業所の景気悪化の影響と要望調査を行うこと。②誘致企業には違法な雇止めを行わないよう求めること。③中小企業への資金供給

の実態を調査すること。④市長を本部長に「対策本部」を設置し、市民への相談窓口を開設することをもとめるが、市長の見解を伺う。  
**市長** 市内事業所の調査をし、情報収集に努める。また、ハローワーク、企業と連携し、雇用の確保に努力する。府と連携して相談窓口も開設する。「農林商工部」を市の相談窓口とする。

**市役所臨時・嘱託職員の勤務条件改善を**  
**問** 市役所の正職員数は減り、臨時や嘱託職員が増え、その数は全職員数の約40%となっている。ところが、勤務条件は、劣悪な状況だ。臨時・嘱託職員の処遇改善について市長の見解を伺う。  
**市長** 非常勤職員給与の在り方については、人勧も指摘している。21年度に向けて総合的に検討する。

統廃合された五ヶ荘小学校



活緑クラブ  
藤井日出夫 議員

## 五ヶ荘小学校の跡地 利用のその後について

**市長** 跡地利用検討委員会の皆さんと協議中

**問** 平成18年10月5日、本市と関係区の代表者によって五ヶ荘小学校の跡地の覚書調印がおこなわれた。5項目のうちの1項目、跡地利用がいまだに未解決である。

この件に関しては当時の本会議において、跡地利用について教育長、市長に質問している。答弁は地元の方と十分話し合いを進め、地域の活性化を含め十分な対応をしたいと答弁

をされている。しかし、地元において結成された跡地利用検討委員会が提出された要望書にもいまだ十分な回答をされていない。今後においては国・府にも協力要請をおこない、幅広い視野にたつての跡地問題の処理にあたっていたいただきたい。市長の見解を問う。  
**市長** 現在、跡地利用検討委員会の皆さんと協議を続けている。特に地域活性化に配慮

し、国・府の制度利用を含め話し合いを進めていく。今後は教育委員会、日吉支所、関係の皆さんと十分協議を深めたい。  
**環境保全条例制定について**  
**問** 豊かな自然、美しいまちづくりを続けるために、国において6月5日を環境の日と定めて環境保全をこうじる諸施策を義務付けている。市民一人ひとりが環境保全について認





南風会  
村田 憲一 議員

## 市道 1,200 路線といえども 速やかな対応を

工法などを検証し速やかに実施すべき課題である

市長

**問** 昨年 9 月 16 日に「カンポリサイクルプラザ」が再稼働され、それにとれない非常に多くの車両が通行している。特に 10 月以降は、1 日平均 130 台の車両になっていてとの報告を受けている。

すでに再稼働前の 6 月中旬に、船岡熊原線の高屋大戸間の 1 km の間で、7 力所をボーリングされ、さほど悪くない路盤であったと聞いている。

カンポリに出入りする車両は、制限速度 30 km 以下で走行しているが、他の車両はそうではない。近くの住民はいつも迷惑を被っている。南丹市道は約 1200 路線、延長は 560 km におよぶ。私の調査した所、全市での道路に関する要望が約 190 件におよぶと伺う。しかし、この船岡熊原線は市民のごみ処理のための道路でもあり、優先的に着工の

必要があると考える。市長は二言目には財政が厳しいので、良く検討してと言われるが、他の路線とは条件が異なるので、一度に全てとは申しませんので、早急な着工を願いたい。

**市長** 二言目には金がないと言うと、おっしゃいますが、正にそのとおりです。限られた財源であるが、それぞれの要望を、十分踏まえて対応して

いく。市道船岡熊原線については、質問にあった通り、工法などを検討する中で計画を立て、実行していく。何番目とか、いつとかでなく、速やかに着工していかなければならない課題だと認識している。



丹政クラブ  
森 嘉三 議員

## 市長の市政に対する 考え方は

10 年後のまちづくりの目標を定めていくことが大きな使命

市長

**問** 一、市長の市政に対する考え方

二、市長として 3 年が経過しようとしているが、この 3 年間でどう感じ自らはどう受け止めているのか。

三、任期最終年の 1 年間で 1 期 4 年間の成果をどう示していくつもりか。

四、市長の姿勢が見えてこないという声があるが市民が展望や望みを持てる方針を明確に打ち出し、市民にどのように説

明し具現化していくのか伺う。

**市長** 10 年後のまちづくりの目標を定めていくことが、私のひとつの大きな使命だと考える。行財政と地域経済の様々な厳しい状況下で、新たなまちづくりと 10 年後の将来を見据え、基盤となる健全な財政運営は一番大切であると考えている。

**総合振興計画の推進に向けて**

**問** 振興計画が市長のマ

ニフェストだと云われているが、着実に計画を推進していくために強いリーダーシップが必要だが、市長としての具体的な取り組みは。

**市長** 行政の役割として市民と行政の協働の推進を基本方針とし、重点的に取り組む施策を明確にした上で具体的に事業を進める。

**南丹市として一体感が必要と考える**

**問** 南丹市として市民・議会・行政など一体感

を感じられるような施策や事業が必要だと感じるが市長の考えは。

また、市民全員が参加し市全体が一つになれる協働のイベントが今の南丹市には必要と考えるが、市長の考えを伺う。

**市長** 南丹市全域における活性化は大切であるが、それぞれの地域においても特色があり歴史もある。十分に市民の皆様方のご意向も踏まえるなかで共にまちづくりに努力する。

急がれるJR複線電化

学童保育



## カンポダイオキシン問題 川辺地域だけの問題にしてはいけない



日本共産党・住民協働市会議員団  
大西 一三 議員

**市長** 専門的知識は府に指導をうける

**問** カンポリサイクルプラザ監視委員会が立ち上げられたが、委員には市役所、船井衛生管理組合および川辺地域関係者が任命されている。広く公募することや有害物質、ごみ焼却に関する専門知識を持った人材を補充することが必要と考えるが。

**市長** 当分の間この体制でお願いしたい。専門的なことになると府に指導してもらおう。

## 放課後児童クラブの充実を



活縁クラブ  
矢野 康弘 議員

**教育長** 施設の有効活用を検討

**問** 放課後児童クラブは、保護者が就労し、昼間保護者がいない家庭の小学生1年生から3年生までの児童を対象に、遊びの場や生活の場を提供し、児童の健全育成を図る事業である。定員35名に対して園部小学校では44人、第二小学校では42人が入部し施設が非常に狭い。

負担金をもらっている以上、児童の生活環境を改善することは大

**家庭ゴミ処理の本格的な検討を**

**問** またも法基準を超える事態に至れば「撤退する」とカンポ社長の言明があった。永くは民間産業廃焼却施設での一般廃棄物処理とはならない。家庭ごみ処理は、南丹市（船井衛生管理組合）が委託でなく、責任もって処理する必要がある。本格的な検討が必要である。

**市長** 中長期的な見通しについて今後、十分に

切である。ぜひ改善されたい。

**教育長** 待機児童をださない方針で受け入れられている。現状のスペースではゆとりがないことも事実である。施設の有効活用を検討している。入部の状況に応じて指導員を確保する。

**通学バスの配車を**

**問** 園部小学校区の新堂、熊崎、瓜生野地区は学校から遠く、新堂区にあつては3・8kmの徒歩通学になるが交

検証していかなければならないと思っている。

**問** カンポリサイクルプラザとの契約は今年度3月で期限切れとなるが。

**市長** 委託単価の設定については十分な協議精査が必要となる。

**JR複線化 駅舎等鉄道環境の改善・整備を**

**問** JR複線化運行の見通しと複線化に伴いバリアフリー化の要望が強い八木駅改善や園部駅東口の広場の整備、改

通安全上、また、防犯上不安である。特に小学生が空白になっているため集団登校ができない。新年度2人が入学する。

児童の安心、安全を考えると通学バスの運行をお願いしたい。

**教育長** 通学路が河川沿いであり、低学年だけで通学することは不安である。学校や保護者と共に安全策を十分に協議したい。

善計画は。

**市長** 平成21年度内の開業はまずまちがいない。駅舎・広場はJR西日本の所有であり要望を続けていく。

**問** 複線化に伴うバス交通網の構築・改善計画は。八木駅及び園部駅を基点とした全市バス路線網の整備・改善計画は。

**市長** 公共交通会議などで検討を進めていた

**市道高屋熊原線の改修を**

**問** 大戸・熊原間は長期にわたって通行止めとなっている。

この道路は集落間を往来する重要な道路である。落石の危険があるのであれば改修すべきである。このまま放置はできない。是非、改修されたい。

**市長** 11月に現地調査をした。道路整備計画を樹立し、計画的に対応するべく作業を進めている。





南風会  
中川 幸朗 議員

## JR 嵯峨野線複線化 事業の効果について

観光振興や定住推進をはかっていく **市長**

**問** JR 嵯峨野線複線化工事の本市の負担額は約14億7000万円と見込まれるが、今日の都市計画の進捗状況では、事業負担金に見合った効果が発揮できないのではないかと、市の発展のための態勢や、今後の対応は。

**市長** 多くの負担であり、この効果を発揮しなければいけない。近年多くの企業誘致がされた。これも大きな効果であった。

**問** JR 嵯峨野線複線化は約14億7000万円と見込まれるが、今日の都市計画の進捗状況では、事業負担金に見合った効果が発揮できないのではないかと、市の発展のための態勢や、今後の対応は。

**市長** 多くの類似施設や利用頻度の低い施設等を利用実態・維持管理コスト等を多角的に検討し、廃止を含め、整理・合理化を進める必要がある。今後の施設の運用頻度、雇用促進にいかにつなげていくのが課題である。



丹政クラブ  
橋本 尊文 議員

## 公共交通網のあり方は

地域と連携し、システム再構築に努力 **市長**

**問** 公共交通網の整備は市民の利便性・一体感の醸成に大切な要素であり地域の実情・需要に応じたサービスが必要である。そのためには総合的視点・多角的視野に基づく議論が求められる。この視点に立ちバス会計の一元化を図り、全体的な公共交通体系を精査検討することが重要であると考え、市長の見解を伺う。高齢化の進行は交通過疎問題と正

比例している。現状認識と今後の対応を伺う。公共交通網を考える時、各種団体・地域との連携を密にし、概念を共有して効率的な交通体系の確立が必要である。市長の見解を伺う。

**市長** バス交通網はスクールバス運行を基盤としており、住民のさまざまな意見も伺っている。平成21年度末の山陰線複線化に併せ再構築に取り組む。また、各種団体・地域との連携を深め、協働の観点から高齢者対策を含め、システム構築に努力する。

**問** JR 園部駅西口に通じる市道城南・小山線は多数の学生が通行するが狭路性は顕著で、危険な道路である。道路の拡幅と安全対策について伺う。また、JR 園部駅西口付近に安全対策上の点滅式信号機の設定が必要であると考え、市長の見解を伺う。

美山の奥地の豪雪は1mを越えた



## 過疎対策の予算化を

丹政クラブ  
村田 正夫 議員

**市長** 過疎地域が安心して暮らせるように

**問** 美山・日吉の過疎地域を抱える南丹市は、有利な過疎債を活用し、来年度予算に過疎への手立てを盛り込むべきである。

**答** 来年度で切れる措置法について、新法への訴えと働き掛けが必要である。

また、総務省が打ち出した「集落支援員制度」を、振興会制度に活用するなど、財源確保に努力すべきではないか。

**市長** 過疎計画の着実

な実施が根底にあるので、過疎地域に安心して人が暮らせるよう努力したい。

特別措置法はぜひとも必要であり、延長なり要望を行っている。

集落支援員制度を、美山の振興会制度に活用するなど財源確保の努力を図っていきたい。

**山村留學**

**問** 児童数が増加、ＩＴＡＮが定着、都市交流が進み知井地区が活性化している。

府下唯一で、南丹市を特徴づけるユニークな取り組みとして、市政の中にしっかり位置づけ、より強固な応援体制を確立すべきである。振興会が事務局を持てばよいのではないか。

**市長** 大きな成果を上げられた知井の皆様、深い敬意を表します。

応援体制の中でこの実が更に大きくなるよう、努力します。

**ケーブルテレビ**

**問** 9チャンネルへの開

心は高く、「退屈する、面白くない」の声を聞く。

6人のスタッフでは厳しい。特派員制度の検討、市職員の参画、学校担当者の育成、ボランティアの活用などが必要である。

**市長** 少人数での運営が実態である。せっかくのCATV網を有効活用すべく、検討を進めたい。

提案いただいた特派員制度など、有効な手立てだと受け止めている。



## 南丹市の危機管理、防災体制の現状は

活緑クラブ  
川勝 儀昭 議員

**市長** ハード・ソフト両面から防災システムを整備

**問** 風水害、地震などさまざまな災害に対し危機管理体制の整備が必要である。全国各地で集中豪雨や大規模地震による災害が頻発している。花折断層帯など、本市に影響があるとされる多くの活断層が存在している。特に殿田・神吉・越畑断層は、府の推定調査によるとマグニチュード7・2の地震が想定され、南丹広域振興局管内では、死者数750名、負傷者5570名と予測されている。こうした地震災害や風水害に対し、災害発生時の応急対策や早期の復旧対策を行うため、最大限の危機管理体制を整える必要がある。本市の防災、危機管理体制の現状と、11月に実施された南丹市総合防災訓練の成果と課題について市長の所見を伺う。

**市長** 災害発生時には、南丹市地域防災計画に基づく災害応急対策計画により行動する。さまざま

さまざまな災害に備え、ハード（防災施設整備）、ソフト（訓練、情報、啓発）両面から防災システムの整備をはかり、最小限の被害に抑えるよう努力する。総合防災訓練は2千世帯、2500人が参加頂き、避難訓練などを行った。メイン会場では、20団体参加のもと模擬訓練を行い、技術の向上と緊密な連携もはかれた。地元への周知時期や要援護者名簿の活用などの課題や反省点もある。

**市長** 南丹市においては、裏金処理や、補助金の目的外使用については、現在のところ発覚しておらず、ないと認識している。

**裏金処理、補助金目的外使用の実状は**

**問** 京都府をはじめ全国各地で、行政の裏金処理や補助金の目的外使用が指摘されている。旧町を含め、本市の現状は。



# 常任委員会活動報告

## 総務常任委員会

10月7・8日

平成19年度一般、特別会計の決算審査。

11月6・7日

愛知県新城市において、めざせ明日のまちづくり事業と滋賀県米原市において、デマンド型乗合タクシー運行事業の行政視察を実施しました。

### 『まちづくり事業』

平成18年度から地域の特性を生かした活動や、市民グループが行う公益活動に市が応援する取り組みがなされており、市民協働のまちを創る施策の調査を行いました。

### 『乗合タクシー運行事業』

交通バス路線の廃止を機に、交通空白地の解消や、交通弱者



めざせ明日のまちづくり事業を行政視察

12月11日  
12月定例会で提案された9議案について審査を行いました。

11月3日  
市が長期に保有している住宅用地や、工場誘致用地などの現地調査と、殿田小学校改築工事、美山中核整備事業の調査を行いました。

## 産業建設常任委員会

12月22日

本委員会に付託された18議案について審査を行った。議案第124号上水道事業給水条例の改正から第129号下水道事業受益者分担金徴収条例の改正までの6議案、いわゆる「上下水道料金の統一について」基本的な考え方が示された。市水道料金、下水道使用料改定については、旧町でそれぞれ進めてきた上水道・簡易水道・下水道事業を南丹市が引き継ぎ推進してきた。しかし料金については合併協議会段階では、調整協議はしてきたものの、異なっていた上下水道料金、受益者負担金、分担金、これらを合併から5年間は現行の体系でいくことになっていた。こ



船岡浄水場

れを受けて平成19年6月、南丹市水道審議会を立ち上げ、市長から諮問をし、平成20年2月に答申が出た。まず水道料金については明確で、安定的な料金水準を定める方法として総括原価方式を、下水道料金については、料金を低く抑えるよう、維持管理費を使用料で回収していくというものの。残りの農林商工部、土木建築部等の12議案合わせ全て可決した。

## 厚生常任委員会

11月6・7日

岐阜県瑞浪市の子育て応援プランの視察を行い、親が就労しやすい保育環境づくり・病後児保育など多様な保育事業の説明を受けた。現金支給とは異なる多様な子育て支援施策など、子育て世代のニーズを先取りした施策が行われていた。

ダイオキシン類の規制値オーバーや悪臭発生など、周辺地域の環境保全と一般廃棄物処理事業を検証する中で、財政負担と環境対策を兼ね備えた施設を選定し、7日に愛知県田原市の炭生館を訪れた。

自治体が事業責任をもち、民間企業の技術と資金を活用するPFI手法（特別目的会社）を採用し、可燃ゴミを炭化させ、副産物の炭を溶鉱炉に活用



子育て応援プランを行政視察

する循環型施設で、従来の廃棄物処理施設と異なり臭気を感じさせない環境に優しい運営が行われていた。  
12月15日  
委員会を開催し、第4回定例会で付託された議案の審査と、生ごみ回収を祝日及び振替休日回収の実施に関する請願書の審査を行い、既に検討を進めている事から採択する事とした。

# 南丹市の頑張る人たち 4

がんばる

～「えびさかグループ」代表 中島 嘉代子～



心をこめてつくってます

第四回は美山町の中島嘉代子さんが代表を務めておられる「えびさかグループ」についてお伺いしました。

昭和61年秋、地域の活性化と美山らしい食品加工に取り組もうと結成した「えびさかグループ」も活動歴20年を超えました。手作りの大福は、白・よもぎ・栃・きびの4色と桜餅（色つけは古代米使用）です。美山のひらがい玉子・美山牛乳を使ったシューリン・カステラなど洋菓子も作り始めました。現在メンバーは、4名のおばさん達と若い男性1名です。



美山特産のお菓子をどうぞ

仕出しといういろいろな仕事をしていきますと、仕事時間は不規則ですが、ここまで続けてこられたのは、家族の理解があればこそと、家族に感謝しています。

今後も、美山の特産・特色を生かし、美山町、南丹市の発展のためにも、力を合わせて、頑張っていきたいと思っています。

## 3月定例会の予定

2月24日（火）

本会議（開会、議案提案説明）

3月 3日（火）

本会議（代表質問、一般質問）

3月 4日（水）

本会議（一般質問）

3月 5日（木）

本会議（一般質問）

3月19日（木）

本会議（採決）

3月26日（木）

本会議（採決、閉会）

※2月16日（月）午後5時までに提出された請願・陳情等は3月定例会で取り扱われます。

※会議時間はいずれも午前10時からの予定です。この日程については予定であり、予告なく変更となる場合があります。

## 編集後記

「輸血用の血液が足りない」ラジオ放送で流れてきました。寒さ厳しいこの時期よくあることかなと思っていました。今回の血液型が不足しているとの

こと。中でもA型とAB型が大ピンチだそうです。割合が一番多いA型が特に足りないとは。こんなところにも人間関係の希薄さが表れてきているのでしょうか。

（M・N）

## 広報委員

委員長	矢野 康弘
副委員長	仲村 学
委員	大西 一三
〃	川勝 儀昭
〃	小中 昭
〃	中井 榮樹
〃	中川 幸朗